

長野陸協
会報

U20男子3000m		Official	NJR 7:50.81
決勝			GR 8:08.05
1	2071 濱口 大和	佐久長聖高	8:01.92 GR
2	2072 佐々木 哲	佐久長聖高	8:02.56 GR
3	2185 本田 桜二郎	大牟田高	8:03.60 GR
4	2092 植元 優馬	鹿児島城西高	8:05.81 GR
5	2231 佐野 鈴太	東海大	8:06.68 GR
6	2202 寺田 向希	中央大	8:09.73 PB
7	2359 上野山 拳士朗	和歌山北高	8:21.22
8	2145 古川 陽樹	盛岡大附高	8:27.62
9	2358 安東 海音	和歌山北高	8:34.30

第40回 U20 日本陸上
 佐久長聖高校
 3種目制覇



佐々木 哲さん・濱口大和さん
 3000m 表彰 (佐久長聖高校 提供)

3000m 優勝・2位
 5000m 優勝
 3000mSC 優勝

3000m dead heat
 写真 長野陸協

塚原直貴さん [塚原杯] 授与 長野県選手権



男女 4×400m 優勝チーム (敬称略) 写真 長野陸協

長野陸協 2024年度 評議員、役員、名誉役員、地区役員、代表監督、事務局他一覧 (2024/07/02現在)

評議員10名 外部:嶋田 隆、南信:竹内 秀樹、高野 喜宏、中信:工藤 忠好、名取 充
北信:小林 靖志、足立 洋美、東信:箕輪 健二、白川 雅三、協力団体:細田 健司(高体連)

(敬称略) 着色:2024変更
下線:2023新任

役員(理事23名<女性21.7%>、監事3名)
役員 氏名 所属 長野陸協担当
代表理事 萩原 清 長野県議会議員 会長
代表理事 内山了治 長野高専名誉教授 会長代行、国スポ、財務、栄章、法制
業務執行理事 小林 高茂 - 副会長、人事・役員選出、80周年記念事業
業務執行理事 百瀬 貴 百瀬農園 専務理事、事務局長
業務執行理事 田澤 稔 松本大学 常務理事、施設用器具委員長 経理部長
業務執行理事 青柳 智之 波田小学校 常務理事、競技運営担当
業務執行理事 横打 史雄 長野東高校 常務理事、普及強化委員長
理事 桐山 勝次 伊那東部中学校 競技運営委員長
理事 小林 幸太郎 飯山高校 審判部長
理事 細田 和生 上田第一中学校 競技部長
理事 掛川 和彦 丸子修学館高校 道路競技部長
理事 瀧沢 佳生 ㈱クリエイティブ ヨーコ 記録部長
理事 小川 靖 浅間中学校 施設用器具副委員長、指導者養成
理事 篠原 克修 茅野アスレックス 普及部長
理事 跡部 定一 野沢中学校 ジュニア部長
理事 芳川 千恵 高社小学校 女性スポーツ委員長 指導者養成
理事 春原 夕子 野沢南高校 女性スポーツ副委員長
理事 柄澤 真野 長野工業高校 庶務担当
理事 小穴 智恵美 ㈱小穴工業 事務局補佐
理事 倉科 浩美 松川小学校 外部理事 全般
理事 白澤 聖樹 松本大学 県学連理事長
理事 内堀 俊彦 佐久総合技術高 県高体連専門委員長
理事 荒井 洋光 鉢盛中学校 県中体連専門委員長
監事 山崎 喜美男 外部
監事 杉崎 憲雄 東信陸協
監事 長田 雄介 外部 おさだ法律事務所(弁護士)
他団体役員等
WA(世界陸上競技連盟) Technical Officials course-Level I
NTO's:玉城 良二、酒井 剛、青柳 智之、横打 史雄
小林 幸太郎、犬飼 セタ子、小林 南実
日本陸連 常務理事:内山了治、エデュケーター:百瀬 貴
競技運営委員会委員・日本陸連JTO's:青柳 智之
JRWJs(日本陸連競歩審判員):後小路 正人、縣 正樹
検定員・自転車計測員:赤沼 広志、自転車計測員:池田 圭吾
区域技術役員:峯村 修平、池田 圭吾
東海陸協 副会長 萩原 清、常務理事 内山了治、理事 芳川 千恵
国スポ準備委員会:萩原 清、競技運営専門委員会:青柳 智之
競技力向上対策本部 競技委員:横打 史雄、(県スポ協:内山了治)
(公財)長野県スポーツ協会 評議員:内山了治
競技力向上委員会委員長:内山了治、副委員長:中津 敦喜
スポーツ指導者連絡会議長野陸協代表者:百瀬 貴
長野マラソン事務局:大澤 幸造
松本マラソン事務局:田澤 稔

名誉役員19名
名誉副会長 伊藤 利博
顧問 小澤 虎雄 酒井 譽 千代 馨脩
⑨ 細田 紀一 下川 泰秀 浦野 義忠
堀 晃(再) 富松 健夫(再) 細田 完二
参与 宮坂 繁 林 嘉久夫 高野 正己
⑨ 北原 勲 唐澤 君雄 大竹 義雄
宮島 義征 北島 正孝 熊谷 賢二

理事以外の委員長・部長・担当者
評議員選定委員会・人事委員会委員長 細田 完二
医事委員長・医事部長 横井 謙太 岡谷市民病院・医師
アスリート委員会委員長 村澤 智啓 県工業技術センター
強化部長 中津 敦喜 須坂創成高校
駅伝部長 丸山 健志 丸山農園
医事委員会トレーナー部長 常田 真樹 信濃町役場
普及強化委員会会計 三代澤 芳男 松本蠶ヶ崎高校

地区 会長 理事長 事務局担当
南信 田中 米人 武居 悠輔 堀向 英次
中信 百瀬 貴 田澤 稔 水谷 範久
北信 三條 俊彦 矢野 清隆 村田 修一
東信 箕輪 健二 吉田 淳一 内堀 俊彦

協力団体 会長 理事長
県学連 小口 正行 白澤 聖樹
高体連 会長 専門部部长 委員長
武居 正憲 平林 哲郎 内堀 俊彦
中体連 会長 競技部長 委員長
小笠原 重光 丸山 真弘 荒井 洋光
実業団 会長 常務理事 事務局長
杉崎 憲雄 青柳 建夫 北島 正孝
マスターズ 会長 理事長 事務局長
山岡 清孝 山本 大八 中村 一郎

長野県代表子ーム団長・監督
国体監督 男子:中津 敦喜、女子:名取 和訓
JOCジュニアオリンピックカップUI6大会監督:跡部 定一
全国小学生交流大会監督:篠原 克修
全国駅伝男子:団長 内山了治、監督 高見澤 勝
全国駅伝女子:団長 百瀬 貴、監督 横打 史雄
東日本女子駅伝:団長 丸山 健志、監督 横打 史雄
山陽女子ロード:監督 丸山 健志

事務局
局長 百瀬 貴 次長・経理部長 田澤 稔
局員 小穴 智恵美 柄沢 真野 三代澤 芳男
小矢沢 周一 横山 文博
内山了治(会長代行) 青柳智之(常務理事)

【任期】 評議員・監事:4年 2023年6月10日から2026年度の最終のものに関する定時評議員会終結の時まで。
理事:2年 2023年6月10日から2024年度の最終のものに関する定時評議員会終結の時まで。

当協会第14期 Startにあたり



第26回長野マラソン
4/21 長野陸協提供

代表理事・会長 萩原 清

まず小松茂美副会長（享年72歳）の突然の訃報に接し、皆様とともに心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

4年後の国スポを控え、プロジェクトリーダーとして、S53やまびこ国体成年男子走幅跳2位・同110mH 6位入賞をはじめ数々の競技成績や高等学校校長、高体連会長などの要職を歴任されたご経験をもとに、当協会を牽引していただいておりますが、余りにも突然で早すぎるお別れは残念でなりません。小松先生のご存在を埋めることはできませんが、会員の皆様のご力をさらに結集していただき、ご協力をお願いいたします。

さて、梅雨と猛暑日が交互に続く毎日ですが、会員の皆様には、日頃の競技運営から、陸上競技の普及、競技力向上など定款第2章の目的及び事業の達成に向けて日頃からご尽力いただき、誠にありがとうございます。

令和6年は、昨年末の男子第74回全国高校駅伝佐久長聖高校の6年ぶり3回目の優勝・日本高校最高記録の勢いをもとに、第29回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会最多の10回目の優勝からスタートしました。選手の皆さんはじめ、本協会関係者の皆さんの頑張りは多くの長野県民の皆さんに陸上競技のすばらしさを実感していただくとともに、これからのスポーツの普及と振興に多くの示唆をもたらすことにつながっていると思います。

心配されていた松本平広域公園陸競技場の施工業者も決まり基礎工事も進み、サーフェスの仕様など設置備品発注に向けて最終段階にきています。現時点では、2026年3月の竣工を目指して、長野県建設部施設課を中心に、関係機関で連携して総力をもって取り組んでいただいています。

改めまして、関係機関をはじめ、多くの皆様から本会の事業達成に向けて、多大なご支援とご協力を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。

当協会は去る6月8日に開催された第37回評議員会で2023年度の最終のものに関する議案審議を終え、法人化後第14期がスタートしました。今年度は改選期ではありませんが、百瀬新専務理事を中心に新事務局体制で数々の課題に取り組んでおりますので、ご協力をお願いします。

併せて、本競技協会が4年後の2028年国スポ開催に向けて理事一丸となって取り組み、様々な課題に対応できるよう協会会員の皆様のご協力をお願いいたします。

代表理事・会長代行 内山 了治

故小松茂美副会長は去る7月2日早朝、奇しくも72歳のお誕生日に、天空深く厳かに召されてしまいました。評議員会や今後のことについてご相談申し上げようと思った矢先、3月の電話での会話が最後になってしまいました。小松先生は5歳上の厳しくもあり、細かいところをご指導いただける先輩で、国スポを控え頼りになる方を失い困惑しております。最期まで弱音を吐かず「直接動けず悪いね・・・」という優しいお言葉が耳に残ります。

長い間、本当にありがとうございました。安らかにお眠り下さい。そして、天国から時々活を入れていただければ幸甚です。

さて、当協会は昨年度組織改正を行い、これまで理事長が代表理事を兼ね、皆様のご協力を得て、8年間本業の傍ら時間の無い中で多くの様々な課題に取り組みました。しかしながら業務遂行には限界があるため、新たに事務局代表となる専務理事（業務執行理事）を設け、副会長と常務理事（これまでの副理事長）を法人の業務執行理事として、事務所も塩尻北IC直近に賃貸しました。本年3月末からは新事務員に横山文博さんを迎え、懸命な運営をしております。しかしながら、残念なことに2023年度は赤字財政に陥り、3月には専務理事交代、そしてこの度小松副会長ご逝去という苦しい状況は否定できません。

私自身の代表理事としての業務はあまり変わりませんが、理事長としての業務は百瀬専務に必死で取り組んでいただき、荷が軽くなりました。その分、東海陸協選出の理事として日本陸連の常務理事（地域担当と競技場改革のプロジェクトリーダー）を仰せつかり、トータルとしては相変わらず時間的に追い込まれる状況です。私の日本陸連理事の任期は来年の6月までで、その後は当協会から女性理事を送り出さなければなりません（東海陸協申し合わせ）。

このような経緯で、セイコーグランプリ（国立）と日本選手権（ビッグスワン）は主催者の立場として関わらせていただきました。新潟陸協さんは2回目の日本選手権開催で、日本GPシリーズも開催されていることから、運営は確かでスムーズな進行をされていまして、特に写真判定のライブリザルトは極めて早く、長距離でもフィニッシュ後20秒ほどで、1～5着までが画面の切り替えと同時に表示されていまして。

国内の大規模大会を主管することは大変な労力を伴いますが、協会運営や競技会運営等当協会に大きな財産を残してくれます。どうかお若いメンバーを軸にして、果敢に挑戦して欲しいと思います。

業務執行理事・副会長 小林 高茂

2024年度の活動が始まり早3ヶ月が過ぎました。会員の皆様には陸協へのご協力を感謝申し上げます。

4月からのこの間、県春季大会、長野マラソンから始まり多くの競技会が実施されて参りましたが、現在までのところ大きな問題や事故の報告はなく、(これが本来の姿であるとはいえ)胸をなで下ろしております。これからも更にたくさんの競技会が予定されておりますが、今後とも注意を怠ることなく取り組んで頂くようよろしくお願いいたします。

この間の競技会ではジュリーをすることが多かったのですが、1点特に気になったこととして、服装面が揚げられます。競技会審判は県陸協指定の服装でとなっておりますが、なかなか完全というようにはなっておりません。ご理解と対応をお願いいたします。

4月以降現時点までの職務としましては、競技会および理事会・評議員会をはじめとする諸会議へ参加してまいりました。今後も競技会、諸会議等に関わってゆくこととなりますが、これからの大きな任務に「役員選出・人事委員」として、来年度に向けての役員改選への取り組みがあります。国スポが2028年に迫る中、それに向けての役員体制の確立と強化が求められております。皆様のご協力をお願いする次第です。

また、まだ少し先のこととなりますが、2026年には長野陸協創立80周年を迎えます。記念事業実行委員会の委員長を仰せつかりましたので、どのような事業にするかを考え始めねばなりません。開催の折は会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

業務執行理事・専務理事 百瀬 貴

3月から専務理事として業務執行にあたっておりますが、力不足のため多くの皆様にご迷惑をおかしております。4月以降の主な業務は下記のとおりです。

- 【4月】・国スポ競技役員養成計画の提出・各種補助金申請。・ぎふ清流マラソン大会役員として参加。
- 【5月】・静岡国際陸上競技大会役員として参加。第87回理事会、第37回評議員会の開催。2023年度事業報告、2023年度一般会計決算、2024年度一般会計第一次補正予算等を承認いただきました。
- ・国スポ役員養成事業を申請。

【6月】・2028国スポに向けて、競技者採用のための企業訪問を実施しました。確かな手応えを感じる企業様もありました。

- ・指導者養成特別対策事業補助金申請。
- ・国スポ担当者会議等に出席し、県・松本市の担当者と今後の進め方について情報意見交換の実施。
- ・いよいよ新競技場の建設工事も始まり国スポ・全障スポに向けて準備を更に具体的に進めていくわけですが、投てき練習場はじめ多くの課題が山積しており前途多難ではあります。会員の皆様のご協力・ご支援をいただきながら業務に邁進して参りたいと存じますので、何卒よろしくお願いいたします。

業務執行理事・常務理事 田澤 稔

経理部長 施設用器具委員会委員長
兼松本マラソン事務局担当

本年度も常務理事として、本会の定款第2章の目的及び事業の達成のために全力で執務に臨みます。

特に施設用器具委員長としては、委員会の開催を12月に実施予定。新競技場視察、進行状況の確認等も検討したいです。補助競技場の改修工事2025年2月実施に関わって、さらに運営面での改善や工夫の提案などを行う。県の施設課、松本建設事務所公園管理課とも連携して、新競技場に関わる情報の周知や関係機関との連携を今後も進めていきたいです。

また、松本マラソン2024では、コースの変更に伴う公認検定作業の実施、実務者会議の参加、競技運営のサポート、当日の大会運営、審判、補助員配置の業務など大会の成功を目指して取り組みます。松本平広域公園陸上競技場進捗状況はP18をご高覧下さい。

業務執行理事・常務理事 青柳 智之

2024年度競技規則修改正に対応していただき、今シーズンも大きなトラブルもなく競技会の運営が行われていることについて、まずもって感謝申し上げます。特に、スタートの局所的な動きに対して警告を与えることの見直し(TR16.5.3)に対する対応については、スターターの皆さんにとって、大きな変更でありましたが、柔軟に対応していただいております。その他、県内の情報処理システムの関係で、シードレーン(TR20.4)についての対応はできておりませんが、今後整理されていくものと見込んでおります。

(※国内規定により、従来のレーンシードについての考え方も認められている)

また、長野県選手権の初めてのWRk対応や、今後予定されているWAのブロンズレフリー試験への対応(18名が受験予定)、2028年国スポへ向けた準備等、着々と進んでおります。特に国スポへ向けた取り組みとして、幅広い方に審判長や審判主任を経験してもらい取り組みも試行しております。さらに、全体的なスキルアップを図る必要性から、従来の部署だけでなく、様々な部署の経験をお願いしております。慣れないところもあるかと思いますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

理事 女性スポーツ委員会 委員長 芳川 千恵

今年度も女性スポーツ委員会では、競技会において託児室を開設しています。4月から6月までで開設した競技会及び利用実績は以下の通りです。

場所はいずれも長野市陸上競技場2階会議室です。

- ▶長野県春季大会 4/13(土):利用審判員2名、託児人数3名、14日(日):利用審判員1名、託児人数2名
 - ▶北信小学生 5/18(土) 利用審判員2名、託児人数3名
 - ▶北信中学 6/1(土):利用審判員2名、託児人数3名
 - ▶県小学生 6/16(日) 利用審判員1名、託児人数2名
- 今後も以下の大会で託児室を開設する予定です。



託児室の様子(7/13県選手権)

女性審判員さんだけでなく、男性審判員さんも是非ご利用ください。尚、以下の予定以外でも託児希望があり、保育士さん及び補助員の都合がつけば、開設もできますので、ご相談ください。

▶7/13(土)-14(日) 長野県選手権大会

▶8/31(土)-9/1(日) 北信選手権大会

▶10/19(土) 長野市記録会

場所はいずれも長野市陸上競技場2階会議室です。

トレーナー部部长 常田 真樹

医事委員会 医事部・トレーナー部

盛夏の光が降り注ぐ中、競技会におきましては暑熱対策にも一層の注意が必要な季節となりました。この度、医事委員会の活動についてご紹介させていただき機会をいただきましたのでご報告いたします。

医事委員会では、競技者の安全と健康を最優先に考えた活動を通じて、長野県の陸上競技の競技力向上と発展に貢献してきました。この委員会は医事部とトレーナー部から構成され、2010年頃は数名だった部員も現在では様々な分野で専門性を持った仲間が集まり活動しています。具体的には、医師をはじめ、看護師、理学療法士、管理栄養士(スポーツ栄養士)、柔道整復師、鍼灸師、救急救命士などの専門家が協力し、競技者の健康管理や安全対策を行っています。さらに、日本陸上競技連盟が開催する「日本陸上競技連盟トレーナーセミナー」を修了したトレーナーが部員として加わり、地域に根ざしたトレーナー活動や、国内の競技大会での救護活動及び競技者のコンディショニングを担っています。

【医事委員会の主な活動内容】

1. 競技会やイベントの救護活動: 日本陸連や当協会が主催する大会やイベントにおいて、緊急時の対応体制を整え、競技者や関係者の安全確保に努めています。
2. コンディショニング: 競技者が最大のパフォーマンスを発揮できるよう、最適なサポートを提供しています。
3. 傷害予防と復帰支援: 競技中の負傷や疾患に対して復帰に向けた適切なアドバイスを提案し、競技者の早期回復をサポートしています。
4. 健康管理の指導: 競技者に対して医学的知識の普及や健康管理の重要性を教育することで、競技力全般の意識向上を図っています。

今後は国スポや強化選手へのサポートにも充実を



医務室の様子(7/13県選手権)

図れたらと考えております。皆様方と多様な面で関わらせていただき、これまでの活動に加え、幅広い支援ができるよう努めてまいります。

理事 中体連陸上競技専門委員長 荒井 洋光

6月までの中体連陸上競技専門部の活動について

特に部活動の地域移行に伴い、地域クラブ活動の新規設立や既存クラブで新規生徒を受け入れるなど、県内各地で移行の動きがあります。少子化も相まって陸上競技人口が減りつつある中で、陸上競技を志す中学生の練習環境を保障していただくことは、大変ありがたいことです。中体連大会への参加も、昨年度末には16のクラブが承認され、今後の新人大会に向けてもクラブからの参加がさらに増えていく見通しです。

6月1日(土)には各地区で第63回県中学総体の予選会が行われ、今年度の大会シーズンが幕開け。6月15日(土)の県中学混成競技大会では、3名が四種競技の全国大会・福井開催の標準記録を突破しました。そして、6月29日(土)、30日(日)の県中学総体では、2日間で合計19名もの選手と2組のリレーチーム(男女1チームずつ)が全国大会を決めました。特に男子3000mでは一つの組で5人の選手が標準記録を突破し、会場が盛り上がりました。また、大会記録は5つの種目で計6名が更新。中でも男子走高跳は石崎智紀(辰野中)が、1987年当時の1m93を更新し1cm上回る1m94で優勝しました。

県中学総体では今年度から新しい種目として、男女の円盤投を取り入れました。安全面に配慮した環境下で行われ、選手たちの力いっぱいプレーする姿が見られました。長野陸協の皆様の運営・審判業務に感謝です。

今後、7月20日(土)・21日(日)に同会場で通信陸上大会が行われます。惜しくも県大会で標準突破ならなかった選手にとっては最後のチャンス。また、北信越大会(新潟開催)のリレーの3枠目をかけてチーム同士が熱く闘います。

今年度のこれからの見通しとして、北信越大会は新潟開催、全国大会は福井開催、U16大会は三重開催などと、全国規模の大会が北信越・東海地方を中心に行われます。県内では9月に佐久と松本で新人大会、10月に佐久と茅野で県中学駅伝予選会、11月上旬に長野で中学駅伝本大会、そして、11月下旬に北信越中学駅伝大会と、県内各地で陸協の皆様には大変お世話になります。

2025年度(令和7年度)からの県中学総体については、参加の仕方が変わります。今年度までは地区大会で8位入賞した選手が県大会に出場しましたが、地区間の競技人口の差や種目によるレベルの差などにより、公平性が保てない状況もありました。それを受けて8位通過ではなく、標準記録制かつターゲットナンバー制を取り入れ、県大会への出場を決めていきます。

部活動の地域移行も含め、ここ数年、大きな転換期となっている中体連活動ですが、今後も長野陸協の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

長野県知事表彰・日本陸連 2023年度栄章伝達式・長野陸協栄章

長野県知事表彰（体育功労）



表彰される細田さん 写真 長野県観光スポーツ部提供

6月12日(水)に長野市内のホテルに於いて長野県知事表彰式が開催され、当協会前会長代行細田完二さんが表彰されました。代表理事・理事長をはじめ永年にわたる体育功労が対象となりました。おめでとうございます。ご経歴等は次のとおりです。

【ご功績】

平成13年以来、長野陸上競技協会理事として、組織の中核となり、その後も理事長、副会長など要職を歴任し、多年にわたり指導者の育成・組織化に努められた。また、普及部長として熱心に指導にあたり、競技の普及振興にご尽力された。

上田市スポーツ協会においても理事を務め、地域のスポーツの発展や、湯ノ丸、菅平等のスポーツ施設での高地トレーニング指導を担当し、参加者の競技力向上に貢献された。

日本陸上競技連盟の理事在職中には、世界クロスカントリー大会（平成25年開催）の日本選手団団長を務め、県内のみならず、陸上競技の発展において中心的役割を果たした。

平成29年からは顧問の他、法制委員長、評議員選定委員会・役員選出委員会・人事委員会委員長を担当し、協会を支え、後進の指導・助言に努めている。

【おもなご経歴】

長野陸協 理事・普及部長・平成元年～9年間

長野陸協 理事長(平成19年～5年間)

一財 長野陸協会 代表理事・理事長(平成24年～5年間)

一財 長野陸上競技協会 会長代行(平成29年～2年間)

公財 長野県スポーツ協会 評議員(平成23年～6年間)

公財 日本陸上競技連盟 評議員(平成19年～4年間)

公財 日本陸上競技連盟 理事(平成23年～4年間)

【おもな受賞歴】

平 6年 (財)日本陸上競技連盟 平沼亮三章

平17年 長野陸上競技協会 功労章

平23年 (財)長野県体育協会表彰 有功章

平26年 (公財)日本陸上競技連盟 秩父宮章

日本陸連2023年度栄章伝達式



栄章伝達式 県選手権にて(7/14)

左から 小林さん、内山さん、櫻井さん 写真 長野陸協

- 高校優秀指導者章 小林 幸太郎(飯山高校教員)
功績:2010/IH 嶺村鴻汰(大町高) 走幅跳7.57(+3.5)3位、同年国体 少年A 走幅跳 7m 61(+1.8)優勝 など育成された。
- 中学優秀指導者章 内山 良一(相森中教員)
功績:2022/全日本中学男子100m 丸山竜平(相森中) 10.84・+1.4) 3位 など育成された。
- 高校優秀選手章 永原 颯磨(佐久長聖高3)
現在、順天堂大学1年、当日は欠席
全国高校 男子3000mSC 1位 8:32.12(日本高校新、長野県高校新)
5000m 13:43.03 日体大長距離
国体少年5000m 20位 14:16.57 鹿児島
- 中学優秀選手章 櫻井 音寧(緑ヶ丘中3)
現在、佐久長聖高校1年
全日本中学 女子走幅跳3位 5m66(+0.5) 愛媛
U16女子走幅跳 5位 5m44(-1.1) 愛媛
- 長野陸上競技協会 特別賞(R5年度新設)
特別国体 成年少年男子共通4×100m 優勝
福澤耀明・デーデーブルーノ・鈴木慎吾・丸山竜平
天皇盃第29回全国都道府県対抗男子駅伝 優勝
①濱口大和 ②中澤侑己 ③伊藤大志 ④永原颯磨
⑤山口峻平 ⑥滝澤秀斗 ⑦鈴木芽吹
補: 吉岡大翔、篠 和真、清水颯太、野島将夫
男子第74回全国高校駅伝 優勝 佐久長聖高校
①永原颯磨 ②遠藤大成 ③山口峻平 ④濱口大和
⑤佐々木哲 ⑥吉岡斗真
補: 小林亮太、小名祐志、松山優太
女子第35回全国高校駅伝 5位 長野東高校
①名和夏乃子 ②田畑陽菜 ③下嶋優菜 ④橋詰史歩
⑤窪田舞 補: 長井彩華、武田悠華、真柴愛里
第31回全国中学校駅伝 女子6位 駒ヶ根市赤穂中学校
①川上南海 ②小川美紗 ③宮澤和 ④下平結
⑤原梨珠 補: 小川 紗凧、下平 怜

各種大会結果



第26回長野マラソン スタート号砲とともに



中央通りを行くランナー 写真 長野マラソン事務局提供

長野マラソンスタート号砲の陰で 4/21

長野マラソン事務局（陸協担当）大澤 幸造
第26回長野マラソン、第20回長野車いすマラソンが予定どおり終了したことににつきまして、関係各位に心より感謝申し上げます。

長野冬季五輪開催の精神を引継ぎ、翌年の1999年から始まった長野マラソンは、陸連登録ランナーと一般市民ランナーが共に走る国内で初めての大会として開催され発展してきました。

昨年の第25回大会はコロナ禍での開催ではありましたが、パリ五輪のマラソン選考レースMGCの出場権獲得に繋がるJMCシリーズ対象大会(G3)に位置付けられたことにより、ハイレベルなレースになったことは記憶に新しいところです。第26回大会においてもJMCシリーズ対象大会を継続しており、更に質の高い競技運営が求められています。

第26回大会の準備においては、第25回大会における日本陸連からの指摘事項や審判の皆様からの反省及び要望事項などに対して、ランナーをはじめ大会を支えるボランティア、審判及び補助員などの競技役員、大会全体の安全に十分配慮することを優先して、主に次の5項目について競技運営委員会を中心に検討して実施しました。

- ①審判長車は先頭集団後方に位置し、レースが規則どおりに進行しているかの状況を把握することが必要となるため、レース帯での安全な車両運行方法
- ②昨年12月に開催されたマラソン大会における競技運営車両とランナーの接触事故を踏まえ、事故防止対策及び事故発生時の対処方法
- ③気候変動にともなう気温上昇により、レース中での傷病者が多発する恐れがあり、これに対する救護搬送体制の見直し（2台の救護搬送車+移動監察車に加え搬送支援車両4台を追加、救護NAVIの導入）
- ④早朝から大会終了まで長時間にわたる審判業務への対応

⑤補助員の負担軽減策

第26回大会は、基本的にコロナ前の2019年に開催した第21回大会の運営方法に戻して開催し、4月21日(日)8:30スタート、制限時間は5時間のままで各収容部門の時間を確認しました。実施概要は次のとおりです。

- ・エントリー総数 10,462(男子9,064 女子1,398)
- ・出走者総数 8,925(男子7,725 女子1,200)
- ・完走者総数 7,628(男子6,656 女子 972)

気象については、スタート会場(8:30)17.0℃ 晴れ、フィニッシュ会場(13:20)20.0℃ 曇りで、ランナーにとって気温は高めながら比較的走りやすい天候であったと考えられます。

大会運営に関わるボランティアについては、公募によるボランティアを含めて2,950名、ランナーサポートを含む審判等360名、高校生補助員240名、医療救護関係者95名、これに大会役員が加わる運営体制でした。近年、審判員や高校生補助員の不足が懸念される中で、従来並みの競技役員が確保できたことに感謝しています。ありがとうございました。

大会当日は早朝から競技本部(長野オリンピックスタジアム内)、スタート本部、各エリアに分かれて準備を開始しましたが、スタート前の7:40頃マラソンコースの11km~12.5kmまでの区間で車の渋滞が発生している一報が運営本部に入り、特にマラソンの10km地点をスタートする車いすマラソンがスタートできない可能性が高くなったため、予期せぬ出来事に本部内に緊張が走りました。

警備本部及び警察署の素早い対応で最悪の事態は免れ、無事8:30にスタートの号砲となりましたが、統括責任の観点から問題点を残した結果となりました。10,000名のランナーがそれぞれの思いで参加する大規模大会ですので、想定外の事象も起きる可能性があります。このような事態に対して柔軟・的確に対応できる体制作りは、大会を維持し、ランナーの要望に応えながら信頼できる大会とするための要であると考えられます。

第27回大会の準備が始まります。長野陸協の皆様の変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

市町村対抗駅伝・小学生駅伝(4/27・土)



優勝 上田市チーム 写真 長野陸協

第33回長野県市町村対抗駅伝競走大会

主催：SBC信越放送 信濃毎日新聞社 長野陸協

共催：長野県 長野県教育委員会

(公財)長野県スポーツ協会 松本市

コース：やまびこドーム周辺発着9区間 39.5Km

市町村対抗駅伝総合成績

Table with 3 columns: Rank, Team, Record. Lists top 8 teams including Utsunomiya City (2:04:54).

町の部

Table with 3 columns: Rank, Team, Record. Lists top 3 towns including Utsunomiya City (2:06:23).

村の部

Table with 3 columns: Rank, Team, Record. Lists top 3 villages including Murohata (2:17:47).

上田市チーム監督 八反田 浩也

第33回長野県市町村対抗駅伝において、上田市チームは初優勝を果たすことができました。

メダル獲得を目標として臨んだ大会ですが、多くの方からいただいた応援を力に、選手一人ひとりが力を発揮してくれたことで、最高の結果に繋げることができました。

今大会に向けては、昨年の県縦断駅伝で上田東御小県チームとして優勝できたことで、チーム全体の士気が上がり、市町村対抗駅伝でも良い結果を出そう、頑張ろう、という雰囲気が自然と生まれました。

そしてなにより、練習や試走、本番に至るまで、サポートメンバーがチームを支え、盛り上げてくれたことで、選手は自信を持って本番を迎え、力を出し切ることができました。

レースは序盤、前回優勝の駒ヶ根市に先行される形になりましたが、皆が焦らず自分の走りをしてくれました。中でも、新津主将が各チームのペースと互換に渡り合ってくれたことで、良い流れを加速させ、中盤で逆転することができました。

今大会では、一緒に練習を行う東御市チームも初入賞を果たしました。こうした初優勝、初入賞という嬉しい結果を糧に、秋の県縦断駅伝に向けて、より一層のレベルアップを図っていきます。

最後に、今大会の開催にあたりご尽力いただきました皆様、また日頃よりご支援いただいている皆様に、心より感謝申し上げます。

最優秀選手賞 新津 大地 上田市(4区)

最優秀新人選手賞 男子 中澤 侑己 安曇野市(2区)

女子 原 梨珠 駒ヶ根市(1区)

※NR：区間新記録

Table with 6 columns: Rank, Distance(km), Team Name, Athlete Name, Interval Record, Remarks. Lists 9 race results.

第19回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会



小学生駅伝 優勝 安曇野市チーム 写真 長野陸協

主催、共催、後援は市町村対抗駅伝と同じ

コース：やまびこドーム周辺道路4区間 4.8 km

各区間とも同じコース 1.2km ※GR：大会新記録

小学生駅伝総合成績

Table with 3 columns: Rank, Team, Record. Lists top 8 teams including An曇野 City (16:02GR).

町の部

Table with 3 columns: Rank, Team, Record. Lists top 3 towns including Saku (16:21).

村の部

Table with 3 columns: Rank, Team, Record. Lists top 3 villages including Utsunomiya (16:43).

安曇野市チーム監督 鳥羽 一彦

第19回長野県市町村対抗小学生駅伝開催にあたり、ご尽力を頂きました信越放送並びに長野陸上競技協会の皆様に感謝申し上げます。

おかげさまで安曇野市チーム、2回目の優勝をすることができました。3月に2回の選考会を行って選考されました6人のメンバーが1ヶ月間、自分達で決めた目標3位に向かい練習を積み重ねてきました。

大会当日は昨年悔し涙を流した中学1年生達も応援に駆けつけてくれ、一生懸命応援をしてくださいました。優勝が決まった瞬間は選手と一緒にうれし涙を流して優勝を喜んでくれ、素敵な瞬間を子供たちから頂きました。

北信越高校総体(6/13・木~16・日)

高体連陸上専門委員長 内堀 俊彦

令和6年度北信越高校総体が、新潟県デンカビッグスワンスタジアムにおいて開催されました。

本県からは、男子146名・女子117名・合計263名の選手が参加しました。最終日のみ、雨が若干降った程度で、4日間天候にも恵まれた大会になりました。

佐久長聖高校の男女総合優勝をはじめ、男子9種目、女子5種目の優勝、延べ96名(リレー7チームを含む)の入賞となりました。そのうち71名が、7月28日から開催される、北九州(福岡高校総体へ出場します。全国ランキング上位者を中心に、その他の選手の活躍も期待できます。応援よろしくお祈いします。

北信越総体入賞者は次のとおり

【男子】総合1位 佐久長聖 87点

100m -0.3	5位 10.68 西澤 諒 松本美須々3	3000mS C	1位 8:39.15 佐々木 哲 佐久長聖3
	8位 10.76 丸山 竜平 長野日大2		3位 9:15.76 木村 優仁 佐久長聖3
200m +0.5	4位 21.6 西澤 諒 松本美須々3	5000mW	4位 9:17.56 岸本 莞爾 長野日大2
	7位 22.05 塚田 陽音 長野俊英3		1位 21:27.10 井上 俊弥 長野日大2
400m	2位 48.29 小須田 翔 野沢南3	4x100m R	3位 22:27.62 中田 大嵩 丸子修学館3
	6位 48.86 中尾 グスタボ 長野日大1		4位 22:28.72 清水 一真 長野日大3
800m	1位 1:53.68 濱野 大輝 松商学園3	4x400m R	8位 22:50.22 清原 龍ノ介 長野日大2
	4位 1:54.97 松山 優太 佐久長聖3		4位 41.25 長野日大
1500m	7位 1:56.08 玉井 栄吉 市立長野3	5000mW	久保 奏都1
	1位 3:45.15GR 濱口 大和 佐久長聖3		北村 隆悟3
5000m	3位 3:48.04 佐々木 哲 佐久長聖3	4x400m R	中澤 創1
	5位 3:48.52 松山 優太 佐久長聖3		丸山 竜平2
110mH +0.2	8位 3:59.46 丸山 直生 松本深志3	4x100m R	8位 41.44 佐久長聖
	1位 14:19.07 濱口 大和 佐久長聖3		依田 惺那2
400mH	4位 14:54.67 小名 祐志 佐久長聖3	4x400m R	星野 タイ3
	7位 15:04.71 田中 秀磨 長野日大2		江間 諒太郎2
400mH	8位 15:05.78 滝澤 秀斗 上伊那農1	4x400m R	木内 光波3
	1位 14.31 小口 蒼葉 東海大諏訪3		3位 3:17.15 佐久長聖
400mH	2位 14.72 中村 駿汰 松本国際3	4x400m R	片寄 晴之亮2
	5位 14.80 山本 祐弥 佐久長聖3		江間 諒太郎2
400mH	1位 52.02 山本 祐弥 佐久長聖3	4x400m R	東村 寛介3
	3位 53.81 中村 駿汰 松本国際3		山本 祐弥3
400mH	走高跳	4x400m R	山本 祐弥3
			4位 3:18.11 長野日大
400mH	棒高跳	4x400m R	北村 隆悟3
			曾根 ひのき3
400mH	棒高跳	4x400m R	有村 涼那3
			中尾 グスタボ1
400mH	棒高跳	4x400m R	6位 1m90 梅本 悠馬 市立長野2
			5位 4m20 五味 駿太 諏訪清陵3
400mH	棒高跳	4x400m R	6位 4m20 小松 瑠希 松本国際1
			6位 4m20 小松 瑠希 松本国際1

棒高跳	7位 4m20 伊藤 日哲 松本深志2	円盤投	2位 42m83 井澤 真成 松本国際3
	1位 7m10(+0.1) 近藤 孝太 松本蟻ヶ崎2		1位 57m08 岡村 聡真 穂高商3
走幅跳	2位 7m09(+0.9) 柿澤 一護 長野俊英3	やり投	8位 49m07 三石 城 長野高専2
	6位 6m92(-0.4) 鈴木 瑛翔 赤穂3		4位 57m02 倉田 晃輔 伊那北3
三段跳	7位 6m85(-0.8) 依田 惺那 佐久長聖2	八種競技	3位 5233 西尾 誓 佐久長聖2
	7位 14m10(+0.6) 下戸 柊人 松本国際2		5位 5124 村本 琢実 佐久長聖3
砲丸投	3位 14m29 尾藤 峻 佐久長聖3	八種競技	8位 4686 甘利 悠馬 野沢北2
	3位 14m29 尾藤 峻 佐久長聖3		8位 4686 甘利 悠馬 野沢北2

【女子】総合1位 佐久長聖 82点

100m -0.5	5位 12.37 中村 波南 佐久長聖1	4x400 mR	梨子田 茜2
	7位 12.49 寺平 祈愛 佐久長聖2		角田 愛3
200m -0.1	6位 25.20 宮澤 希 佐久長聖1	走高跳	1位 1m67 星野 紗菜 佐久長聖2
	7位 25.50 寺平 祈愛 佐久長聖2		2位 1m64 小森 玲那 飯山3
800m	8位 25.59 河野 亜依菜 東海大諏訪2	棒高跳	5位 1m61 降旗 菜央 松本国際3
	7位 2:16.06 中野 こは 市立長野2		6位 1m58 市川 凜子 松本国際1
1500m	3位 4:26.87 窪田 舞 長野東3	棒高跳	1位 3m50 小林 ひより 佐久長聖3
	5位 4:28.46 川上 南海 長野東1		2位 3m30 谷川 慶泰 松本深志2
3000m	3位 9:25.35 窪田 舞 長野東3	走幅跳	6位 3m10 籠田 心優 松本国際1
	4位 9:26.06 真柴 愛里 長野東2		7位 3m10 高見澤 茉那 佐久長聖3
100mH -0.2	7位 9:46.47 田畑 陽菜 長野東2	三段跳	4位 5m56(0.0) 小口 真歩 東海大諏訪2
	8位 9:52.10 山崎 凜 長野日大3		1位 11m97(+0.2) 金子 亜瑠 長野日大3
400mH	2位 14.05 阪 真琴 佐久長聖1	砲丸投	2位 11m60(-0.6) 矢島 柚那 東海大諏訪2
	5位 14.46 並木 彩華 佐久長聖2		3位 11m56(+0.4) 大森 玲花 佐久長聖2
5000m W	8位 15.37 吉田 彩葉 佐久長聖3	砲丸投	6位 11m31(-0.1) 柳平 紗希 東海大諏訪1
	4位 1:02.29 吉田 彩葉 佐久長聖3		5位 10m85 柳澤 歩乃 佐久長聖3
4x100 mR	2位 25:22.47 後小路 葉月 野沢北3	円盤投	1位 35m90 北沢 真輝 松本国際2
	7位 26:12.27 宮澤 遥香 長野3		4位 35m00 横山 夏南 長野吉田3
4x100 mR	8位 27:36.78 原 千惺 諏訪二葉3	やり投	6位 36m31 百瀬 心結 梓川2
	2位 佐久長聖 47.26 中村 波南1		7位 36m21 中島 優希菜 穂高商3
4x400 mR	寺平 祈愛2	やり投	8位 35m42 樋口 碧 上田染谷丘2
	村山 羽乃3		8位 41m83 牧田 紗和 松本県ヶ丘3
4x400 mR	宮澤 希1	七種競技	1位 4766 大森 玲花 佐久長聖2
	5位 佐久長聖 3:52.87 吉田 彩葉3		4位 4563 村山 羽乃 佐久長聖3
4x400 mR	阪 真琴1	七種競技	5位 4055 丸山 星花里 市立長野3
	寺平 祈愛2		7位 3981 並木 彩華 佐久長聖2
4x400 mR	小林 ひより3	七種競技	8位 41m83 牧田 紗和 松本県ヶ丘3
	8位 長野日大 4:01.10 山本 萌華2		武田 実久2

第7回 支部 & 登録団体訪問：須坂支部 / 東信陸協 / T&F佐久平

須坂支部

村石スポーツ財団からの助成金で大会運営

須坂陸上競技協会 競技部長 深井 郁夫

須坂陸協の主な事業として、市町村対抗駅伝選考会、須高陸上選手権大会、須高小中学生クロカン駅伝大会、そして北信ロードレース須高大会の計4回を事業として開催運営しております。

須高より都道府県対抗駅伝に男女共に輩出し、また昨年の国体では、男子リレー優勝メンバーも輩出しております。

その中で、須高小中学生クロカン駅伝を16年前に立ち上げ、長距離選手の普及強化に取り組んできました。ただ、審判員の高齢化や資金不足の中、「村石スポーツ財団」の話聞き、申請したところ助成金をいただくこととなり運営ができました。

村石スポーツ財団は皆さんもご存じの通り、スターツ会長の村石久二様が立ち上げられたものです。村石会長は須坂市で育ち長野を拠点にスポーツ振興に力を注いでおられる方です。

これからも須坂陸協の事業を発展させ「2028 やまなみ国スポ」を含め「チーム長野」として頑張っていく所存です。



女子中学生の部 スタート直後 写真 須坂陸協提供



たすきリレー 写真 須坂陸協提供

東信陸協

東信陸上競技協会紹介

会長 箕輪 健二



佐久陸上競技場と佐久バルーンフェスティバル 写真 東信陸協提供

本協会は上田市、東御市からなる上田陸上競技協会と北佐久郡、小諸市、佐久市、南佐久郡からなる佐久陸上競技協会を統括しています。

審判数は約150名、一般競技者数もおおむね150名で構成されています。

競技者は各世代で活躍しています。全国小学生、全中、インターハイなどには毎年多くの選手が出場し入賞を果たしています。各学校、クラブチームの指導者や保護者の皆様の情熱には脱帽いたします。

活動拠点であるこの地域の競技場は佐久総合運動公園陸上競技場(2種)および菅平高原スポーツランド陸上競技場(3種)の二施設があります。オールドファンに懐かしい土の競技場の上田城跡公園陸上競技場は現在公認認定を受けておらず残念です。そのかわり、開催76回を数える全信州大会を同じ上田地域の菅平高原で開催しています。

地方選手権および高校生大会、中学生大会、小学生大会は施設、設備の充実した佐久総合運動公園陸上競技場で行います。また、季節ごとに様々な種目を様々な対象選手に提供する記録会を開催し地域内外の方々に好評を博しています。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

ロードレースは上田古戦場ハーフマラソンおよび佐久平ハーフマラソンが開催されています。数千人規模の県内外のアスリートでにぎわっています。

昨今の児童、生徒数の減少はこの地域においても競技会開催における課題の一つです。様々な活動をととして普及および地域活性化の一助になればと考えております。

Track & Field 佐久平 (T&F 佐久平)

代表・指導者 油井 歩



T&F佐久平は、2008年に発足し今年で16年目です。佐久広域を中心に小中学生、高校生(現在42名)で活動しています。佐久市で青少年健全育成の団体として承認いただき3月から12月は、佐久陸上競技場で種目練習を中心に、秋頃からクロスカントリーコースを使用し、1・2月は、佐久市内の社会体育館などでバドミントンや縄跳びをして楽しく体を動かしています。また、年2回(夏と冬)強化練習を行います。強化練習には、OB、OGもいろいろな形で参加し盛り上げてくれます。

当チームは、小中学生がメインのチームなので、コーチ5人で指導に当たっています。ここ数年は、OB、OGがコーチとして関わってくれ嬉しい限りです。中高生が小学生のコーチングをしてくれることもあり、チーム全体として互いにコミュニケーションをとりながら活動する姿も見られます。そして、全員が怪我無く楽しく活動できるように、保護者の皆さんも様々な場面でチームのサポートをしてくれます。

本年度より長野県中体連への大会参加にあたり、地域クラブとして承認いただき、中学生の活動を保証しながら動き出しました。

「陸上競技を通して体づくり、仲間作り、人づくり」をモットーに一人ひとりのペースを大切に、出来るようになったことを一緒に喜び合い、認め合いながら子ども達の成長を楽しみにサポートしています。



『走姿顕心』

走る姿に、その人の心、感謝の心を乗せて最後まで走りきる。

今年の県縦断駅伝について

第73回長野県縦断駅伝競走大会について 道路競技部長 掛川 和彦

第73回長野県縦断駅伝競走大会の変更内容について、1月30日のオンラインチーム代表者会議で第72回大会の意見を集約し、2月29日のオンラインワーキンググループで第73回大会の骨子を作成しました。そして、3月26日のオンラインチーム代表者会議で第73回大会の開催概要を共有しました。

今回の変更の主な目的は、諏訪市役所-岡谷市役所間の渋滞の緩和と、中南信コース(松本-飯田との区間数の統一)です。

具体的な変更点として、2022年大会より新設された坂城中継点を解消し、若宮中継点から秋和中継点をつなげた新5区を設け、15.68kmの長距離区間を設定します。また、下諏訪町-岡谷市間のコース設定を解消し、フィニッシュ地点を諏訪市「しんきん諏訪湖スタジアム」に変更します。これにより、2022年大会の16区間から14区間となり、総距離は7.53km短縮されて109.82kmとなります。

さらに、参加標準記録について、渋滞の軽減と競技力の向上を目的に導入した背景に立ち返ったうえで、男子は5000m/16分40秒から、5000m/16分50秒以内に緩和、女子は3000m/12分40秒以内は据え置き、新たに1500m/5分30秒以内を追加しました。

これらの変更は、晩秋の風物詩として県民に親しまれ、歴史と伝統のある大会の存続を目的としています。選手達の褥と県縦断駅伝がつながるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。詳細は、7月末に開催される「主催者・チーム代表者会議」で決定します。

なお、2025年開催予定の松本-飯田コース(12区間は、2か所の中継点を新設して14区間に変更する予定です。

	2024年	2022年
区間数	14区間	16区間
総距離	109.82km	117.35km

【参加資格】

種目・高校生および一般競技者参加標準記録

	2024年	2023年
男子5000m	16分50秒以内	16分40秒以内
女子3000m	12分40秒以内	
女子1500m	5分30秒以内	-

2024年(国内2/26~6/30、県内7/14まで) 主要大会結果一覧

KR:県新記録、HR:県高校生新、JR:県中学生新、ER:県小学生新、GR:大会新、風速の追風 + は省略

[国内主要大会](まとめ 瀧沢記録部長)

第45回世界クロスカントリー選手権大会

3月30日 ベオグラード・セルビア

▶U20男子8km

22位 濱口 大和・佐久長聖高2 24:29

65位 佐々木 哲・佐久長聖高2 26:03

第58回織田幹雄記念国際陸上競技大会

4月29日 広島・広島広域公園

▶GP男子5000m

④花岡 寿哉・東海大3 13:28.18

⑤伊藤 大志・早大4 13:28.67

第39回静岡国際陸上競技大会

5月3日 静岡・小笠山総合運動公園

▶GP女子400mH

⑤南澤 明音・松本土建 57.94

第11回木南道孝記念陸上競技大会

5月12日 大阪・ヤマスタジアム長居

▶GP女子400mH

④南澤 明音・松本土建 58.24

▶GP女子3000mSC

⑦小林 舞香・環太平洋大4 10:21.47

2024日本学生陸上競技個人選手権大会

6月14日~16日 神奈川・レモガスタ平塚

▶男子200m

⑧酒井 幹汰・大東大3 21.15(2.1)

▶男子5000m

①小池 莉希・創価大2 13:47.3(手)

▶男子400mH

③岡村 州紘・日大院2 50.43

▶女子1500m

⑥小林 舞香・環太平洋大4 4:28.73

▶女子3000mSC

③小林 舞香・環太平洋大4 10:27.54

▶女子10000mW

⑥中村 綾花・日体大3 49:09.38

▶女子棒高跳

⑦岡田 莉歩・日体大1 3.80

▶女子やり投

③倉田 紗優加・慶大2 53.43

第40回U20日本選手権大会・混成競技

6月22日~23日 岐阜・長良川

▶男子十種競技

②降幡 諒成・中京大1 6722

▶女子七種競技

⑤大森 玲花・佐久長聖高2 4695

第108回日本陸上競技選手権大会

第40回U20日本陸上競技選手権大会

6月27日~30日 新潟・ビッグスタジアム

▶女子400mH

⑤南澤 明音・松本土建 58.26

▶U20男子3000m

①濱口 大和・佐久長聖高3 8:01.92 GR

②佐々木 哲・佐久長聖高3 8:02.56 GR

▶U20男子5000m

①濱口 大和・佐久長聖高3 13:44.99

▶U20男子3000mSC

①佐々木 哲・佐久長聖高3 8:39.89

▶U20女子棒高跳

②岡田 莉歩・日体大1 3.90

[県内主要大会](まとめ 事務局)

◆第64回長野県陸上競技春季大会

兼 国民スポーツ大会陸上競技予選会

4月13日(土)・14日(日) 長野市営

【男子】

▶100m (2.5)

①丸山 竜平・長野日大高2 10.54

②塚田 陽音・長野俊英高3 10.76

③内山 友貴・松本大3 10.89

▶200m (0.8)

①中村 颯人・LMAC 21.65

②岩田 晃・LMAC 21.66

③小須田 翔・野沢南高3 21.92

▶400m

①輪湖 颯・LMAC 49.54

②塚越 大輝・信州大2 50.19

③中村 一輝・上田西高2 50.92

▶800m

①尾崎 康佑・信州大4 1:57.06

②濱野 大輝・松商学園高3 1:57.25

③森富 諒・信州大2 1:58.21

▶1500m

①濱口 大和・佐久長聖高3 3:49.17 GR

②望月 友一・長野市駅伝部 3:59.88

③松山 優太・佐久長聖高3 4:02.82

▶5000m

①小名 祐志・佐久長聖高3 14:57.23

②松山 優太・佐久長聖高3 15:02.58

③岸端 悠友・佐久長聖高3 15:04.84

▶110mH (2.1)

①小口 蒼葉・東海大諏訪高3 14.07

②森 遼己・城西大3 14.77

③小林 歩睦・上伊那農高3 15.22

▶400mH

①山本 祐弥・佐久長聖高3 54.03

②清水 泰志・LMAC 55.75

③東村 寛介・佐久長聖高3 56.84

▶3000mSC

①佐々木 哲・佐久長聖高3 8:59.71

②柏木 健太・上田西高3 9:43.91

③森田 克馬・信州大4 9:45.72

▶5000m競歩

①井上 俊弥・長野日大高2 22:21.09

②中田 大嵩・丸子修学館高3 22:45.13

③清原 龍ノ介・長野日大高2 22:46.22

▶走高跳

①中村 伊吹・松本大2 2.00

②片平 大地・APPLES 1.90

③梅本 悠馬・市立長野高2 1.85

▶棒高跳

①大西 裕基・信州大M 4.50

②五味 駿太・諏訪清陵高3 4.00

③小林 樹生・原中3 3.80

▶走幅跳

①山口 諒僊・Mt.Rex 6.97(0.9)

②新井 大誠・OIDE長姫高2 6.80(-0.8)

③依田 惺那・佐久長聖高2 6.64(-0.5)

▶三段跳

①石川 和義・いやま 15.09(0.8)

②中村 洋平・駿河台大3 14.25(1.3)

③櫻井 大幹・軽井沢A&AC 13.96(3.0)

▶砲丸投(7.260kg)

①米倉 朋輝・協栄電気興業 15.78

②桶川 晃毅・信州大M 10.06

③塩島 律哉・松本大3 9.88

▶円盤投(2.000kg)

①米倉 朋輝・協栄電気興業 43.28

②笹野 弘充・上田市陸協 39.78

③岡村 樹優・安曇野AC 39.03

▶ハンマー投(7.260kg)

①神田 雅翔・松本大4 51.26

②大日方 栄貴・長野高専AC 50.19

③青柳 修斗・松本大2 48.63

▶やり投

①新垣 暁登・LMAC 69.66

②矢ヶ崎 奨・上田市陸協 58.00

③柴垣 颯大・信州大3 55.57

▶4×100m

①松本大 42.91

②佐久長聖高 42.96

③長野日大高 43.38

▶4×400m

①LMAC 3:17.94

②佐久長聖高 3:21.13

③松本大 3:24.89

【男子B決勝】

▶100m(-0.4)

①宮越 雄勢・松本大2 11.24

②土屋 翔貴・長野吉田高3 11.33

③水島 優・Mt.Rex 11.36

【男子高校】

▶砲丸投(6.000kg)

①尾藤 峻・佐久長聖高3 12.97

②庄村 春輝・長野南高3 12.46

③関 一翔・中野西高3 10.92
▶円盤投(1.750kg)
①井澤 真成・松本国際高3 39.86
②丸山 星慈・中野立志館高2 36.16
③小林 鈴音・松代高3 33.09
▶ハンマー投(6.000kg)
①岡村 聡真・穂高商業高3 56.69GR
②山崎 晴悠・丸子修学館高2 42.52
③古谷 陽琉・松本県ヶ丘高3 39.39
【男子少年共通】
▶110mH(0.991m) (2.5)
①小口 双葉・東海大諏訪高1 15.43
②橋詰 蓮平・佐久長聖高1 15.52
③須田 岳琉・佐久長聖高1 16.29
【男子少年B】
▶3000m
①滝澤 秀斗・上伊那農高1 8:41.66
②小室 快斗・佐久長聖高1 8:46.69
③小海 楽空・佐久長聖高1 8:47.98
▶砲丸投(5.000kg)
①伊藤 漣・裾花中3 10.14
②関 緋示里・南箕輪中3 9.73
③太田 慶聖・松本国際高1 9.55
【男子中学】
▶円盤投(1.500kg)
①兒野 行・安曇野AC2 17.23
②井澤 虹成・堀金中2 15.35
【女子】
▶100m(0.8)
①深澤 あまね・中央大4 12.24
②福田 笑未・松本大1 12.32
③北岡 依生希・環太平洋大4 12.44
▶200m(1.6)
①宮澤 けい・信州大1 25.93
②矢島 柚那・東海大諏訪高2 26.01
③鷲山 芽生・松商学園高3 26.02
▶400m
①角田 愛・長野日大高3 59.98
②金森 佑奈・EASTERs 1:00.34
③山本 萌華・長野日大高2 1:02.64
▶800m
①阪 千都・東海大諏訪高3 2:18.35
②中野 ことは・市立長野高2 2:22.19
③角地 萌音・長野東高1 2:23.89
▶1500m
①原 梨珠・赤穂中2 4:41.45
②山崎 凜・長野日大高3 4:43.31
③田村 るう・松本深志高2 4:45.33
▶3000m
①山崎 凜・長野日大高3 10:25.95
②平林 悠香・長野日大高2 10:45.03
③日下部 小春・安曇野AC3 10:55.74
▶100mH(3.2)
①南澤 明音・松本土建 14.18
②柳澤 結月・松本大4 14.55

③並木 彩華・佐久長聖高2 14.83
▶400mH
①南澤 明音・松本土建 59.82
②金森 佑奈・EASTERs 1:04.55
③角田 愛・長野日大高3 1:04.61
▶2000mSC
①中村 文音・長野東高3 7:42.83GR
▶5000m競歩
①後小路 葉月・野沢北高3 25:17.55
②宮澤 遥香・長野高3 28:10.74
③原 千惺・諏訪二葉高3 30:07.05
▶走高跳
①片平 真理子・APPLES 1.60
②小林 日和・佐久長聖高2 1.60
②小森 玲那・飯山高3 1.60
▶棒高跳
①谷川 慶奈・松本深志高2 3.30
②小林 ひより・佐久長聖高3 3.20
③籠田 心優・松本国際高1 3.10
▶走幅跳
①柳平 紗希・東海大諏訪高1 5.61(3.8)
②小林 南実・LMAC 5.61(2.2)
③金子 亜瑠・長野日大高3 5.49(2.9)
▶三段跳
①金子 亜瑠・長野日大高3 11.41(-0.3)
②大森 玲花・佐久長聖高2 11.27(-0.2)
③吉村 葵・松本大4 11.24(0.4)
▶砲丸投
①松林 萌・松本大3 11.49
②松林 彩・松本大1 11.33
③北沢 真輝・松本国際高2 10.50
▶円盤投
①田近 嵯季・仙台大4 35.53
②北沢 真輝・松本国際高2 32.61
③横山 夏南・長野吉田高3 32.61
▶ハンマー投
①中島 優希菜・穂高商業高3 35.74
②樋口 碧・上田染谷丘高2 35.21
③市川 暖・上田染谷丘高3 30.42
▶やり投
①濱 麗・LMAC 43.82
②牧田 紗和・松本県ヶ丘高3 39.01
③大塚 悠歌・信州大3 38.57
▶4×100m
①佐久長聖高 49.47
②松本大 49.50
③長野日大高 50.78
▶4×400m
①佐久長聖高 4:04.66
②長野日大高 4:10.00
③松本大 4:10.68
【女子B決勝】
▶100m(0.6)
①山下 結衣・坂城中3 12.81
②鷲山 芽生・松商学園高3 12.85

③宮澤 けい・信州大1 12.86
【女子少年B】
▶100mH(0.762-8.5m) (0.9)
①阪 真琴・佐久長聖高1 14.47GR
②樋郡 結華・赤穂中3 17.98
③奥村 真衣・119' ッシュAC3 18.04
◆第52回長野県実業団陸上競技選手権大会
兼 国民スポーツ大会陸上競技予選会
4月13日、14日 長野市営
【男子】
▶100m (1.3)
①樋口 克治・トヨタ 11.41
②上柳 凌平・ターミナルズ 11.95
▶1500m
①下村 勇喜・トピア工業 4:04.66
②高野 真志・須坂陸協 4:24.09
▶5000m
①下村 勇喜・トピア工業 15:25.29
②伊藤 大生・トピア工業 16:00.06
③大村 一・癒しの森AC 16:16.25
▶400mH
①田部 井 優真・飯伊陸協 58.86GR
②大峽 惟嵩・かもしか倶楽部 1:04.22
③和田 一生・かもしか倶楽部 1:09.13
▶走高跳
①保脇 隆之介・トヨタ 1.60
▶棒高跳
①伊藤 拓也・カシ工業 4.10
▶走幅跳
①上條 将吾・エフソウ 6.80(1.8)
②青沼 和紀・ターミナルズ 6.12(0.3)
③上柳 凌平・ターミナルズ 5.54(0.5)
▶円盤投(2.000kg)
①阿部 真志・松本市陸協 24.09
▶ハンマー投(7.260kg)
①阿部 真志・松本市陸協 39.02
▶やり投(800g)
①友田 利男・中野立志館高教 50.13
【男子30-39歳】
▶100m (0.6)
①伊藤 将希・長野県警察 11.63
②保脇 隆之介・トヨタ 11.82
▶1500m
①滝澤 祐太・みすず精工 4:22.76
▶砲丸投(5.000kg)
①笹野 弘充・栄屋C 14.55
②阿部 真志・松本市陸協 12.36
③齊藤 元気・栄屋C 11.70
【男子40歳以上】
▶100m (2.5)
①矢澤 悠哉・諏訪市陸協 11.68
②中嶋 憲一・駒ヶ根市役所 12.19
③矢澤 恵一・長野マスターズ 12.43
▶2000m

①大村 一・癒しの森AC	6:02.37	③諏訪清陵	42.36	▶400m	
▶砲丸投(5.000kg)		▶4×400m		①角田愛・長野日大3	58.84
①松野 太輝・かもしか倶楽部	10.91	①佐久長聖	3:17.80	②西村渉・松本国際3	59.49
【女子】		②長野日大	3:20.71	③阪千都・東海大諏訪3	59.58
▶100m(2.5)		③飯山	3:21.39	▶800m	
①南澤 明音・松本土建	12.57	▶走高跳		①武田実久・長野日大2	2:16.26
▶200m(0.8)		①藤岡悠人・佐久長聖1	1.85	②中野ことは・市立長野2	2:17.32
①南澤 明音・松本土建	25.42	②西尾誓・佐久長聖2	1.85	③伊藤瑠那・飯田風越2	2:17.43
◆長野県高校陸上競技大会		③梅本悠馬・市立長野2	1.80	▶1500m	
5/24~5/26 長野市営		▶棒高跳		①川上南海・長野東1	4:31.42
【男子】		①五味駿太・諏訪清陵3	4.20	②窪田舞・長野東3	4:32.53
▶100m(2.6)		②小松瑠希・松本国際1	4.20	③今井玲那・長野東1	4:37.28
①西澤 諒・松本美須々丘3	10.48	③伊藤日哲・松本深志2	4.10	▶3000m	
②塚田 陽音・長野俊英3	10.60	▶走幅跳		①窪田舞・長野東3	9:32.72
③丸山 竜平・長野日大2	10.68	①鈴木瑛翔・赤穂3	7.26(4.7)	②真柴愛里・長野東2	9:32.74
▶200m(-1.2)		②近藤孝太・松本蟻ヶ崎2	7.24(5.8)	③田畑陽菜・長野東2	9:32.96
①塚田 陽音・長野俊英3	21.70	③柿澤一護・長野俊英3	7.18(3.4)	▶100mH(2.2)	
②小須田 翔・野沢南3	21.99	▶三段跳		①阪真琴・佐久長聖1	14.14
③西澤 諒・松本美須々丘3	22.00	①吉澤志琉・東海大諏訪3	13.74(2.0)	②並木彩華・佐久長聖2	14.34
▶400m		②下戸柗人・松本国際2	13.70(1.9)	③吉田彩葉・佐久長聖3	14.64
①小須田 翔・野沢南3	49.42	③林瑞己・松本国際3	13.52(0.8)	▶400mH	
②中尾グスタフ・長野日大1	49.73	▶砲丸投(6.000kg)		①角田愛・長野日大3	1:05.91
③渡辺凜太郎・飯山3	49.99	①尾藤峻・佐久長聖3	13.44	②吉田彩葉・佐久長聖3	1:07.50
▶800m		②庄村春輝・長野南3	12.81	③飯嶋咲南・諏訪清陵3	1:07.88
①濱野大輝・松商学園3	1:55.31	③折井亜星・エフエフ2	12.50	▶5000m競歩	
②松山優太・佐久長聖3	1:56.10	▶円盤投(1.750kg)		①後小路葉月・野沢北3	25:19.90
③三橋大翔・長野日大2	1:58.27	①井澤眞成・松本国際3	43.61GR	②宮澤遥香・長野3	27:16.12
▶1500m		②丸山星慈・中野立志館2	35.07	③宮下紫乃・長野2	28:09.79
①濱口大和・佐久長聖3	3:46.64GR	③小林鈴音・松代3	34.38	▶4×100m	
②佐々木哲・佐久長聖3	3:50.33GR	▶ハンマー投(6.000kg)		①佐久長聖	49.18
③松山優太・佐久長聖3	3:54.44	①岡村聡真・穂高商3	57.71GR	②松商学園	50.00
▶5000m		②三石城・長野高専2	50.11	③市立長野	50.09
①濱口大和・佐久長聖3	14:18.52	③山崎晴悠・丸子修学館2	42.50	▶4×400m	
②滝澤秀斗・上伊那農1	15:01.45	▶やり投(800g)		①長野日大	4:01.16
③田中秀磨・長野日大2	15:04.88	①倉田晃輔・伊那北3	54.40	②佐久長聖	4:02.52
▶110mH(1.067m)(4.1)		②黒岩遥馬・穂高商3	54.01	③松商学園	4:06.41
①小口蒼葉・東海大諏訪3	13.98	③田中朗真・飯山2	53.84	▶走高跳	
②山本祐弥・佐久長聖3	14.60	▶八種競技		①岩下季実佳・松本深志3	1.67
③中村駿汰・松本国際3	14.62	①西尾誓・佐久長聖2	51.14	②市川凜子・松本国際1	1.61
▶400mH		②村本琢実・佐久長聖3	50.14	③小森玲那・飯山3	1.61
①山本祐弥・佐久長聖3	52.75	③竹内睦喜・野沢北3	48.78	▶棒高跳	
②東村寛介・佐久長聖3	55.91	【男子学校対校】		①谷川慶奈・松本深志2	3.40
③美齊津岳・野沢北2	56.31	▶学校別得点		②小林ひより・佐久長聖3	3.20
▶3000mSC		①佐久長聖170点		③籠田心優・松本国際1	3.20
①佐々木哲・佐久長聖3	8:50.04	②長野日大 89点		▶走幅跳	
②木村優仁・佐久長聖3	9:19.17	③松本国際 55点		①小口真歩・東海大諏訪2	5.56(1.1)
③岸本莞爾・長野日大2	9:20.90	【女子】		②金子亜瑠・長野日大3	5.48(0.3)
▶5000m競歩		▶100m(3.7)		③清水藤子・長野日大3	5.43(-0.2)
①井上俊弥・長野日大2	21:46.64	①寺平祈愛・佐久長聖2	12.18	▶三段跳	
②中田大嵩・丸子修学館3	22:54.28	②宮川瑠彩・長野西3	12.20	①大森玲花・佐久長聖2	11.61(-0.1)
③清水一真・長野日大3	22:55.49	③中村夏鈴・市立長野3	12.30	②金子亜瑠・長野日大3	11.55(0.9)
▶4×100m		▶200m(0.5)		③矢島祐那・東海大諏訪2	11.46(1.3)
①佐久長聖	41.68	①寺平祈愛・佐久長聖2	25.42	▶砲丸投(4.000kg)	
②長野日大	41.87	②宮澤希・佐久長聖1	25.60	①柳澤步乃・佐久長聖3	10.84
		③宮川瑠彩・長野西3	25.98	②北沢真輝・松本国際2	10.34

③横山夏南・長野吉田3	9.81
▶円盤投(1.000kg)	
①北沢真輝・松本国際2	37.26
②横山夏南・長野吉田3	33.11
③柳澤歩乃・佐久長聖3	32.57
▶ハンマー投(4.000kg)	
①百瀬心結・梓川2	35.77
②樋口碧・上田染谷丘2	35.12
③中島優希菜・穂高商3	35.00
▶やり投(600g)	
①牧田紗和・松本県ヶ丘3	40.24
②山本亜妃・中野立志館2	37.35
③日比咲杏・長野商3	36.90
▶七種競技	
①大森玲花・佐久長聖2	4626GR
②村山羽乃・佐久長聖3	4478
③丸山星花里・市立長野3	3847
【女子学校対校】	
▶学校別得点	
①佐久長聖 147点	
②長野日大 91点	
③東海大諏訪 54点	
◆日清食品カップ長野県小学生陸上競技大会	
兼 第41回長野県小学生陸上競技大会	
兼 第10回東海小学生陸上競技大会予選会	
6月16日(日) 長野市営	
【4年男子】	
▶100m(4.7)	
①平松 侑真・開智	14.36
②半坂 碧惟・大桑	14.38
③諸田 理一・中川西	14.56
【5年男子】	
▶100m(2.9)	
①芦澤 佑祈・戸隠	13.14
②清水 彪牙・赤穂	13.60
③小沢 遥斗・芳川	13.78
【6年男子】	
▶100m(3.3)	
①山崎 大和・Mt.RexTC	12.38
②柳澤 優斗・佐久東	12.96
③木村 有汰・豊科南	12.99
【5.6年男子】	
▶1000m	
①金井 立志・山辺6	3:02.82
②田中 孔大・真田クラブ5	3:02.85
③矢口 諒星・安曇野かけっこ6	3:05.03
▶コンバインドA	
①荻原 叶羽・T&F佐久平6	2199
②小松 武知・佐久ドリム6	1921
③伊藤 望騎・千曲東6	1894
▶コンバインドB	
①佐野 伸飛・東御市陸上教室6	2025
②田村 隼音・飯島6	2001
③西村 丈・高遠6	1879

【4年女子】	
▶100m(1.2)	
①林田 美心・イダ ッジュAC	14.79
②今井 梨瑚・広丘	15.14
③奥山 結彩・中川東	15.22
【5年女子】	
▶100m(3.2)	
①松原 楓佳・木祖源流	14.39
②扇田 紗季・諏訪FA	14.40
③窪田 結月・米沢	14.43
【6年女子】	
▶100m(5.4)	
①飯田 梨花・ChinoAs	13.21
②小林 実咲・伊那	13.42
③城鳥 結菜・赤穂	13.54
【5.6年女子】	
▶1000m	
①河野 花音・梓川6	3:15.75
②北原 由渚・赤穂南6	3:18.22
③相場 小春・吉田6	3:19.00
▶コンバインドA	
①山口 葵生・軽井沢A&AC6	2433GR
②土屋 紗英・軽井沢A&AC5	2078
③大谷 美心・長野市陸上教室6	2006
▶コンバインドB	
①岩垂 磨櫻・芝沢6	1905
②久保田 姫彩・下條6	1840
③折山 美音・ChinoAs6	1647
【男女混合】	
▶4×100m	
①アソリア 山口 蓮人・蛇川 ころこ・相澤 奏太朗・榎山 美鈴	55.80
②イダ ッジュAC・A 小林 泰晟・杉山 心春・金田 湊奈・佐野 陽希	55.91
③イダ ッジュAC・B 満澤 蓮音・田中 暖・佐藤 健介・市瀬 彩華	58.68
◆第31回長野県中学校陸上競技混成競技	
6月15日(土) 長野市営	
▶男子共通四種競技	
①赤穂 一晟・鎌田3	2679GR
②長峰 和真・浅間2	2391
③齋藤 駿・中込3	2383
▶女子共通四種競技	
①荻原 怜愛・軽井沢 A&AC2	2749
②田中 杏・浅間3	2649
③中嶋 優佳・軽井沢 A&AC2	2622
◆第63回長野県中学校体育大会	
6/29日・30日(日) 長野市営	
【男子1年】	
▶100m(0.2)	
①村上悠・波田1	11.98
②小松原暖・赤穂1	12.37
③戸田環汰・赤穂1	12.47

▶1500m	
①堀内陸希・広徳1	4:40.79
②増田溪一朗・相森1	4:40.80
③吉川銘二・戸倉上山田1	4:42.78
▶走幅跳	
①高田 隼己・大町1	5.31(0.7)
②由井洋碧・川上1	5.00(0.0)
③宮澤樹・丘1	4.91(0.5)
【男子2年】	
▶100m(-1.1)	
①小野颯馬・諏訪清陵附属2	11.65
②佐藤叶寅・岡谷南部2	11.76
③宮澤佑菜・下伊那松川2	11.78
【男子3年】	
▶100m(-1.0)	
①津賀大翔・緑ヶ丘3	11.33
②小林幸平・川中島3	11.44
③倉島葵斗・東御東部3	11.44
【男子2・3年】	
▶1500m	
①黒木玲雄・真田クラブ3	4:07.98
②山岸大智・墨坂3	4:08.34
③武村翔月・箕輪3	4:12.44
▶走幅跳	
①滝澤 樹樹・坂城3	6.59(3.8)
②両角翔汰・上諏訪3	6.33(3.2)
③原昊椰・木祖3	6.25(3.3)
【男子共通】	
▶200m(-0.9)	
①北原大翔・安曇野 AC3	23.15
②宮澤悠悠・駒ヶ根東3	23.49
③竹内暖・大町3	23.82
▶400m	
①堤昌寛・長野北部3	51.72
②池田広明・小諸東3	52.07
③山田暁士・山辺3	52.28
▶800m	
①永田航大・波田3	1:58.03
②河野莉空・宮田3	2:01.04
③高橋朱里・大町3	2:01.33
▶3000m	
①中澤侑己・堀金3	8:41.93GR
②筒井陽・飯田高陵3	8:42.24GR
③増田大誠・真田クラブ3	8:51.73
▶110mH(0.914m) (-1.1)	
①若林天翔・広徳3	14.94
②高橋昇馬・鎌田3	15.19
③神谷颯哉・安曇野 AC3	15.24
▶走高跳	
①石崎智紀・辰野3	1.94GR
②昆幸成・東御東部3	1.76
③吉原清太郎・犀陵3	1.76
▶棒高跳	
①小林空良・原3	3.30
②長濱優陽・茅野アソト3	3.20

③小幡哲平・春富 2	2.80
▶砲丸投(5.000kg)	
①小松福門・長峰 3	12.19
②田中希龍・中川 3	11.36
③藤懸慎多郎・大桑 3	10.99
▶円盤投(1.500kg)	
①小平倅多郎・原 3	22.97
②兒野行・豊科南 2	22.72
③伏見俊哉・長峰 3	21.88
▶4×100m	
①広徳	44.39
②安曇野 AC	44.58
③三陽陸上クラブ	44.81
▶四種競技	
①赤穂一晟・鎌田 3	2737
②長峰和真・浅間 2	2464
③小池秀吾・T&F 佐久平 3	2383
【男子1・2年】	
▶4×100m	
①三陽陸上クラブ	48.41
②野沢	48.86
③宮田	48.87
【女子1年】	
▶100m(-1.5)	
①平田桜奈・飯島 1	13.31
②大原愛衣・三陽陸上クラブ 1	13.59
③伊東砂良・箕輪 1	13.83
▶走幅跳	
①柳平想乃・ChinoAs 1	5.28(1.0)GR
②北原琴羽・坂城 1	4.89(0.1)
③宮下慈生・坂城 1	4.75(1.3)
【女子2年】	
▶100m(-2.8)	
①木下櫻・豊丘 2	13.47
②塩澤茉莉・赤穂 2	13.58
③遠山侑里・裾花 2	13.59
【女子3年】	
▶100m(-1.6)	
①林明奏里・信大附属長野 3	12.68
②山下結衣・坂城 3	12.92
③早野優空・坂城 3	13.17
【女子2・3年】	
▶走幅跳	
①海老原千咲・諏訪南 3	5.31(0.3)
②林かれん・飯田高陵 3	5.14(0.8)
③寺島清華・永明 3	5.09(1.8)
【女子共通】	
▶200m(-0.8)	
①権田なほ・赤穂 3	26.28
②大瀧らら・真田クラブ 2	26.66
③鈴木梨夏・下伊那松川 3	26.99
▶800m	
①阪楓子・塩尻広陵 2	2:20.27
②小嶋杏凜・高社 2	2:22.86
③熊谷莉子・下條 2	2:22.89

▶1500m	
①原梨珠・赤穂 2	4:42.34
②帯刀晶・真田クラブ 2	4:48.96
③小出澤実・豊科北 2	4:49.97
▶100mH(0.762-8.0m) (-0.5)	
①中嶋優佳・軽井沢 A&AC2	14.65
②荻原推・軽井沢 A&AC2	15.03
③柳澤茉莉花・御代田 3	15.32
▶走高跳	
①五味智花・永明 2	1.62
②田中杏・浅間 3	1.54
③碓氷桐楓・野沢 2	1.51
▶棒高跳	
①赤羽由乃葉・長峰 2	2.90
②松崎望乃・原 3	2.90
③曾根原花・北安松川 3	2.70
▶砲丸投(2.721kg)	
①川元唯楓・野沢 3	13.47GR
②筒木音葉・梓川 2	11.11
③小関朱音・御代田 3	10.97
▶円盤投(1.000kg)	
①村上仁衣菜・安曇野 AC3	23.42
②清水梨乃・野沢 2	22.33
③三原百萌・豊科北 3	21.92
▶4×100m	
①軽井沢 A&AC	49.62
②坂城	49.92
③安曇野 AC	50.27
▶四種競技	
①荻原怜愛・軽井沢 A&AC2	2710
②小野澤比奈矢・軽井沢 A&AC2	2346
③梶谷きこ・宮田 3	2320
【女子1・2年】	
▶4×100m	
①三陽陸上クラブ	54.02
②篠ノ井西	54.15
③箕輪	54.98

◆第77回長野県選手権大会マラソン競技
4月21日 長野マラソン長距離競走路



スタート直前に、
競技注意事項を述
べる 小林審判長

写真 長野陸協

【男子】	
①日野志朗 RUNJOY	2:19:38
②池田悠司 諏訪市陸協	2:23:06
③金澤拓則 松本市陸協	2:26:30
【女子】	
①白田彩花 松本大	2:56:28
②小林美香 長野市陸協	2:58:17
③秋山穂乃果 松本市陸協	2:59:06

◆第77回長野県選手権混合成競技 7月6日(土)・7日(日) 松本補助	
▶十種競技	
①松澤 尚弥・松本大 2	4965
②羽場 太陽・国武大 2	4787
③山田 龍之介・長野工高 2	4371
▶七種競技	
①鈴木 陽世梨・松本大 M	4432
②高畑 志野・松本陸協	3479
③小平 奏重・EASTERs	3108
◆第77回長野県選手権 兼 第67回東海陸上選手権大会予選会 兼 国民スポーツ大会陸上競技予選会 WRk(競歩、投擲種目を除く) 7月13日(土)・14日(日) 長野市営	
▶100m(0.8)	
①デーデーブルーノ・東京セト AC	10.33GR
②福澤 耀明・東海大 2	10.58
③本多 諒平・千葉・ATC	10.64
▶200m(2.1)	
①デーデーブルーノ・東京セト AC	20.56
②酒井 幹汰・大東大 3	20.89
③樋口 一馬・東京・MINTTOKYO	21.15
▶400m	
①小坂 晃大・ChinoAs	47.40
②宮崎 日向・日大 3	48.26
③安坂 丈瑠・福井工大 2	48.83
▶800m	
①高橋 一輝・LMAC	1:53.20
②小林 陽琉・松本国際高 3	1:55.73
③尾崎 康佑・信州大 4	1:59.92
▶1500m	
①羽場 圭汰・RUNJOY	3:57.03
②市川 和英・関東学院大 2	3:58.98
③白川 大地・RUNJOY	3:59.11
▶5000m	
①田中 秀磨・長野日大高 2	15:17.63
②山本 蒼天・飯伊陸協	15:25.75
③池田 悠司・諏訪市陸協	15:27.52
▶110mH(1.067m) (1.1)	
①小口 蒼葉・東海大諏訪高 3	14.10 NHR GR
②中村 駿汰・松本国際高 3	14.40
③飯島 大陽・明大 4	14.48
▶400mH(0.914m)	
①山本 祐弥・佐久長聖高 3	51.45
②中村 駿汰・松本国際高 3	54.03
③清水 泰志・LMAC	54.47
▶3000mSC(0.914m)	
①村尾 雄己・学連・順大 3	9:03.96
②唐澤 直希・RUNJOY	9:51.47
③宮岡 凌久・上田西高 2	9:56.58
▶5000m 競歩	
①原 圭佑・京大 M	19:51.77GR
②佐藤 晋太・中京大 3	21:11.79
③井上 俊弥・長野日大高 2	21:16.90
▶走高跳	
①中村 伊吹・松本大 2	1.95
②片平 大地・APPLES	1.95
③松島 稜之・ターミナル	1.90

- ▶棒高跳
- ①大西 裕基・信州大 M 4.40
 - ②五味 駿太・諏訪清陵高 3 4.20
 - ③伊藤 拓也・サン工業 4.10
 - ③伊藤 日哲・松本深志高 2 4.10
- ▶走幅跳
- ①山浦 凖斗・千葉・勝浦ゴルフ 7.86(2.0)
 - ②松岡 晃輝・北野建設 7.25(-0.8)
 - ③山口 諒僊・Mt.Rex 7.24(1.0)
- ▶三段跳
- ①石川 和義・いーやま 15.36(0.9)



雨の中 最終跳躍 写真 長野陸協

- ②中村 洋平・駿河台大 3 14.55(0.8)
 - ③高田 真平・同志社大 1 14.49(1.5)
- ▶砲丸投(7.260kg)
- ①米倉 朋輝・協栄電気興業 16.38
 - ②高橋 勇翔・新潟医福大 2 13.74
 - ③北村 将也・お山の接骨院 13.25
- ▶円盤投(2.000kg)
- ①北村 将也・お山の接骨院 47.48
 - ②米倉 朋輝・協栄電気興業 46.21
 - ③岡村 樹優・安曇野 AC 40.30
- ▶ハンマー投(7.260kg)
- ①神田 雅翔・松本大 4 50.65
 - ②萩原 倅司・松本土建 49.93
 - ③岡村 聡真・穂高商業高 3 49.48
- ▶やり投(800g)
- ①新垣 暁登・LMAC 66.71
 - ②柴垣 颯大・信州大 3 61.90
 - ③矢ヶ崎 奨・上田市陸協 60.95
- ▶4×100m
- ①松本大 宮越 雄勢・石坂 巽海 41.15
 - 内山友貴・永井 颯太 41.95
 - ②LMAC 41.95

- ③長野日大高 41.97
- ▶4×400m
- ①LMAC 輪湖 颯・高橋 和真 3:16.11
 - 小林 航・高橋 一輝
 - ②松本大 3:19.78
 - ③佐久長聖高 3:21.63
- 【女子】
- ▶100m(1.0)
- ①深澤 あまね・中央大 4 12.01GR
 - ②北岡 依生希・環太平洋大 4 12.30
 - ③中村 波南・佐久長聖高 1 12.38
- ▶200m(2.6)
- ①福田 笑未・松本大 1 24.78
 - ②中村 波南・佐久長聖高 1 24.94
 - ③宮澤 希・佐久長聖高 1 25.27
- ▶400m
- ①小池 愛美・駿河台大 3 58.27
 - ②市川 笑花・金沢学院大 2 59.26
 - ③西村 渉・松本国際高 3 59.73
- ▶800m
- ①阪 千都・東海大諏訪高 3 2:16.44
 - ②市川 笑花・金沢学院大 2 2:18.56
 - ③武田 実久・長野日大高 2 2:20.53
- ▶1500m
- ①原 梨珠・赤穂中 2 4:43.55
 - ②武田 実久・長野日大高 2 4:52.39
 - ③帯刀 晶・真田クラブ 2 4:53.11
- ▶3000m
- ①竹内 明里・金沢学院大 1 10:21.19
 - ②下嶋 優菜・長野マスターズ 10:50.27
 - ③篠原 春華・飯山高 2 11:07.35
- ▶100mH (1.0)
- ①阪 真琴・佐久長聖高 1 14.43
 - ②佐伯 風帆・中央大 1 14.45
 - ③柳澤 結月・松本大 4 14.50
- ▶400mH
- ①南澤 明音・松本土建 1:00.40
 - ②佐伯 風帆・中央大 1 1:02.68
 - ③吉田 彩葉・佐久長聖高 3 1:02.79
- 【2000mSC(0.762m)】
- ①小林 舞香・環太平洋大 4 6:55.59GR
 - ②北原 和・上田染谷丘高 1 8:06.86
 - ③宮澤 和・上伊那農高 1 8:23.90
- ▶5000m 競歩
- ①宮下 紫乃 長野高 2 27:24.34

- ②水津 そよ夏・長野西高 2 31:04.17
 - ③油井 ひなの・野沢北高 1 31:47.58
- ▶走高跳
- ①星野 紗菜・佐久長聖高 2 1.63
 - ②岩下 季実佳・松本深志高 3 1.63
 - ③小森 玲那・飯山高 3 1.60
- ▶棒高跳
- ①岡田 莉歩・日体大 1 4.01 県タイ GR
 - ②佐藤 里桜・日女体大 3 3.50
 - ③笹田 心優・松本国際高 1 3.30
- ▶走幅跳
- ①小林 南実・LMAC 5.77(2.7)
 - ②小口 真歩・東海大諏訪高 2 5.76(2.1)
 - ③大森 玲花・佐久長聖高 2 5.76(2.3)
- ▶三段跳
- ①金子 垂瑠・長野日大高 3 11.62(1.4)
 - ②吉村 葵・松本大 4 11.58(1.8)
 - ③矢島 柚那・東海大諏訪高 2 11.45(1.7)
- ▶砲丸投(4.000kg)
- ①松林 彩・松本大 1 11.28
 - ②小林 弥希・Mt.Rex 11.20
 - ③松林 萌・松本大 3 10.59
- ▶円盤投(1.000kg)
- ①坂井 美藍・順大 M 43.59GR
 - ②北沢 真輝・松本国際高 2 39.86
 - ③田近 嵯季・仙台大 4 34.11
- ▶ハンマー投(4.000kg)
- ①荒木 ななせ・ターガノズ 40.48
 - ②百瀬 心結・梓川高 2 36.48
 - ③中島 優希菜・穂高商業高 3 34.27
- ▶やり投(600g)
- ①倉田 紗優加・慶應大 2 53.73
 - ②大塚 悠歌・信州大 3 39.60
 - ③濱 麗・LMAC 37.73
- ▶4×100m
- ①松本大 鈴木 陽世梨, 福田 笑未 48.66
 - 根本 樹, 柳澤 結月
 - ②市立長野高 48.84
 - ③松商学園高 49.13
- ▶4×400m
- ①佐久長聖高 高見澤 茉那, 村山 羽乃 4:06.12
 - 飯高 愛莉, 小林 ひより
 - ②松本大 4:06.78
 - ③長野日大高 4:08.25

長野陸協会議録 & お・し・ら・せ 他

会議録

第36回評議員会 3月17日(日)13時00分~15時10分
場 所: 松本大学 (812教室)

出席者: 評議員9名、理事7名、監事2名

I. 協議事項... 全ての議案は原案通り承認された。

第1号 2023年度常勤役員の報酬について(案)

第2号 2024年度事業(案)について

第3号 2024年度一般会計予算・普及強化予算(案)

II. 報告事項

1. 理事の辞任と新専務理事選定について

2. 諸規程改正について

3. 2024年度各種業者委託について

4. 中学の部活移行に伴う長野陸協の対応について

5. 第64回県春季、第52回実業団、大会要項

6. 2024年度登録について

7. 事務局員の公募について

8. フレキハードルの県への寄贈について

9. 長野市営陸上競技場の不具合等に関する対応依頼

10. 2028国スポの投てき練習場のレイアウト等について

11. 第82回国民スポーツ大会 競技別会期調査について

12. 新松本競技場進行状況

13. 2028国スポの投てき練習場のレイアウト等について

- 14. 第82回国民スポーツ大会 競技別会期調査について
- 15. 長野マラソン・併設長野県選手権マラソン競技について
- 16. JSPO公認AT養成講習会新規受講者の推薦について
- 17. 長野県スポーツ協会令和5年度有功章について
- 18. WAブロンズレフリー オンライン試験受験候補者の推薦
- 19. 日清食品カップ長野県小学生陸上競技交流大会要項について

第86回理事会 On-Line 3月31日(日) 19時00分～20時00分
出席者:理事17名、監事の出席者なし、理事以外の出席者1名

- I. 協議事項…全ての議案は原案通り承認された。
- 第1号 第41回長野県小学生陸上参加料について(案)
- 第2号 松本マラソン2024要項及びコース変更について(案)
- 第3号 経理部長の選定(案)
- 第4号 委員会委員長及び委員の選任(案)
- 第5号 第73回長野県縦断駅伝競走大会について(案)
- 第6号 長野県選手権10000mの別日開催について(案)
- II. 報告事項
- 1. 事務局員の採用について
- 2. 長野県高校生記録の一部修正について

第87回理事会5月25日(土) 17時30分～19時30分
場 所:長野市営陸上競技場 役員室

- 出席者:理事19名、監事1名、理事以外の出席者2名
- I. 協議事項…全ての議案は原案通り承認された。
- 第1号 2023年度事業報告(案)
- 第2号 2023年度一般会計決算・普及強化会計決算・アワード決算(案)
- 第3号 2024年度一般会計第一次補正予算(案)
- 第4号 理事役割分担について(案)
- 第5号 第65回県選混成・スマートトライアル、第65回県選手権、大会要項案について(案)
- 第6号 賛助会員の具体について(案)
- 第7号 第82回国スポリハーサル大会について(案)
- 第8号 公認指導者資格取得支援事業について(案)
- 第9号 ジュニア強化拠点クラブ・青年強化拠点クラブ指定事業について(案)
- 第10号 「長野県版パスウェイヘルスチェック」と「強化戦略プラン」について(案)
- 第11号 審判員養成計画について(案)
- 第12号 国スポ役員養成事業について(案)
- 第13号 終了した大会の反省について(案)
- 第14号 第73回長野県縦断駅伝大会について(案)

- II. 報告事項
- 1. 事務局から
- 2. 小学生登録について
- 3. ブロンズレフリー候補者について
- 4. 県縦断駅伝競走大会について
- 5. 新競技場について
- 6. 松本マラソンについて

第37回評議員会 6月8日(土) 15時30分～17時35分
場 所:長野市営陸上競技場 役員室

- 出席者:評議員9名、理事7名、監事2名
- I. 協議事項…全ての議案は原案通り承認された。
- 第1号 2023年度事業報告(案)
- 第2号 2023年度一般会計決算・普及強化会計決算・ア

- ード決算(案)
- 第3号 2024年度一般会計第一次補正予算(案)

- II. 報告事項
- 1. 理事役割分担について
- 2. 賛助会員の具体について
- 3. 第82回国スポリハーサル大会について
- 4. 公認指導者資格取得支援事業について
- 5. ジュニア重点強化拠点クラブ・成年強化拠点クラブ指定事業について
- 6. 「長野県版パスウェイヘルスチェック」と「強化戦略プラン」について
- 7. 審判員養成計画について
- 8. 国スポ役員養成事業について
- 9. 県縦断駅伝競走大会について
- 10. 終了した大会の反省について
- 11. ブロンズレフリー候補者について
- 12. 新競技場について
- 13. 松本マラソンについて
- 14. 事務局から



松本平広域公園陸上競技場進捗状況

常務理事 施設用器具委員会委員長 田澤 稔
先般、松本建設事務所公園管理課から、本年6月時点の松本新競技場工事の進捗情報を伺いました。

- ①メインスタンド:造成工事完了、基礎工事中(配筋・コンクリート打設など)
- ②バックスタンド:基礎工事完了、躯体工事中(配筋・コンクリート打設など)
- ③アルプススタンド:基礎工事完了、躯体工事中(配筋・コンクリート打設など)
- ④南サイドスタンド:基礎工事完了、躯体工事中(配筋・コンクリート打設など)

また、6月24日(月)には、現場事務所を内山会長代行、百瀬専務と私の3名で訪問し、清水・松本土建共同企業体 松本平広域公園陸上競技場建築工事企業体所長現場代理人の坂田好史さん、工事主任の清水建設株式会社 加藤貢大さんにご挨拶申し上げ、2月の起工式後から現地入りしている競技場設計会社(株)AS 新宮光善さんと山元隆志さんから、進捗状況やスタンドベンチの材質などについて、ご説明いただきました。完成が待ち遠しいものです。



2024年6月ドローンにより撮影 写真 県施設課提供



模型を前に説明を受ける内山会長代行・百瀬専務
写真 長野陸協

新規 B 級審判員取得者 講習会 について

理事 競技運営委員会・審判部長 小林 幸太郎
日本陸上競技連盟公認B級審判員取得について

2025年4月1日付け取得の「日本陸上競技連盟公認 B 級審判員取得講習会」を下記の通り実施いたします。是非、多くの方が審判資格の取得していただけますようお願い申し上げます。ご都合の付く会場での受講をお願いします

【中信会場】

日時:8月24日(土) 時間:14:00 開講予定
場所:アルウィン会議室

【東信会場】

日時:9月7日(土)
時間:東信新人大会の競技日程で開催時間を決定
場所:佐久総合運動公園陸上競技場

【北信会場①】

日時:7月28日(日)
時間:9:30 受付 10:00 開講 12:00 閉講(予定)
場所:長野市営陸上競技場(1F 会議室)

【北信会場②】

日時:9月8日(日)
時間:北信新人大会の競技日程で開催時間を決定
場所:長野市営陸上競技場(2F 会議室)

終了【南信会場】7月15日(月・祝)

取得希望者は、他会場での受講をお願いします。

1. 取得方法 長野陸協「公認審判員推薦並びに資格取得者のための内規」を参照。

満18歳(申請年度の3月末現在)に達した者で、①、②の条件を満たすこと。

①実技研修(補助員)として公認コード番号のある競技会に3回(3日)以上出席し研修した者、「トラック」「フィールド」「競技者係または用器具係」の3部署以上経験することが望ましい

*研修可能な大会の受付に申し出ることによって研修ができます。研修なので手当や交通費はできません。

②申請年度を含む過去2年以内に1回以上B級取得のための講習会を受講した者。

*講習会は、上記のどこの会場でも構いません。

2. 対象者 一般及び高校3年生

長野陸協 2023 年度「特別賞」授与



長野東高校監督 横打さん、佐久長聖高校駅伝チーム代理 近藤さん、都道府県男子駅伝副団長 丸山さん、国体男子リレーチームコーチ 中嶋さん、赤穂中学校 原さん 写真 長野陸協

当協会第84回理事会(2024/2/24)において、栄章規程を改正し「特別賞」を新設しました。対象は、次の(1)から(3)に該当する団体および個人としています。

- (1) 日本代表として出場した国際大会の入賞者
- (2) 全国大会団体種目(駅伝、リレー競技等)入賞チーム。但し、全国高等専門学校体育大会陸上競技リレー種目は優勝のみとする。チーム構成員については、駅伝は補欠を含み、リレー競技は出場者のみとする。
- (3) 理事会の議決により、特別に功績が認められる団体及び個人。

2023年度は、該当する次の団体に、去る長野県選手権2日目(7/14)に贈呈しました。おめでとうございます。

- ・特別国民体育大会 成年少年男子共通4×100m 優勝 福澤耀明・デーデーブルーノ・鈴木慎吾・丸山竜平
- ・天皇盃第29回全国都道府県対抗男子駅伝 優勝 ①濱口大和 ②中澤侑己 ③伊藤大志 ④永原颯磨 ⑤山口竣平 ⑥滝澤秀斗 ⑦鈴木芽吹 補:吉岡大翔、篠和真、清水颯太、野島将夫
- ・男子第74回全国高校駅伝 優勝 佐久長聖高校 ①永原颯磨 ②遠藤大成 ③山口竣平 ④濱口大和 ⑤佐々木哲 ⑥吉岡斗真 ⑦篠和真 補:小林亮太、小名祐志、松山優太
- ・女子第35回全国高校駅伝 5位 長野東高校 ①名和夏乃子 ②田畑陽菜 ③下嶋優菜 ④橋詰史歩 ⑤窪田舞 補:長井彩華、武田悠華、真柴愛里
- ・第31回全国中学校駅伝 女子6位 駒ヶ根市赤穂中学校 ①川上南海 ②小川美紗 ③宮澤和 ④下平結 ⑤原梨珠 補:小川紗凧、下平怜

第32回 abn スポーツ大賞

長野朝日放送の「abnスポーツ大賞」はプロからアマチュアまで全てのスポーツ分野から、輝かしい成績を収めた県関係者の個人や団体に毎年贈呈されています。

今回は合計10組に各賞が贈呈され、陸上競技関係では、特別賞に第29回全国都道府県対抗男子駅伝長野チームと佐久長聖高校駅伝部(県高体連推薦)が選出され、6月17日に表様式が行われました。

「男子駅伝チーム」は、大会最多となる10度目の優勝、2時間17分0秒の大会新記録、そして2度目となる3大会連続優勝が評価されました。過去の受賞は次のとおりです。

第8回(1998年度)特別賞 第13回(2003年度)大賞 第15回(2005年度)大賞 第18回(2008年度)特別賞 第23回(2013年度)特別賞



左から佐久長聖 篠さん、佐々木さん、濱口さん、男子駅伝中澤さん、篠さんと濱口さんは男子駅伝を兼ねる 写真 長野陸協

「佐久長聖高校駅伝部」は、全国高校駅伝に26年連続26回出場し、6年ぶり3度目の優勝を果たし、2時間1分0秒の大会新記録・日本高校生最高記録が選定理由とされた。過去には、第18回(2008年度)大賞を受賞している。

2023年度の「abnスポーツ大賞」はプロ野球DeNAの牧秀悟さん(松本第一高・中央大学出身)が選出された。

事務局 新任あいさつ



事務局員 横山 文博

本年4月長野陸上競技協会事務局に着任致しました。

以前、25年間私学で人事・経理業務に従事してまいりました。これまで、野球の仕事をした事はあるものの、今回ご縁を賜り陸上競技の仕事に携わることへ感謝いたします。

さまざまな大会開催や事業のある中で、「スピーディー」に「正確」に、これまでに培った経験を活かし、精一杯のサポートをして参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

祝 3名 出場 【速報】(7/18日本陸連発表)

第20回U20世界陸上競技選手権大会

期日:8/27~31 会場:ペルー・リマ

濱口 大和(佐久長聖高3):3000m、5000m

佐々木 哲(佐久長聖高3):3000m、3000mSC

永原 颯磨(順天堂大学1・佐久長聖高出身):3000mSC

◎SEIKO GP 5/19(国立):審判員等を観客視界からなくす方向!!

- ・やり投落下地点審判は2名のみ、エリア外からダッシュ
- ・監察もトラック外側(ハードル)やスタンドでVTR等
- ・用器具も少人数で整然と行っていた

2024年度 ご協賛者一覧 ご協賛に心から感謝申し上げます(7月1日現在 順不同・敬称略)

【共催】信濃毎日新聞社 / (公財)信毎文化事業財団 / 信越放送(株)

【ゴールドスポンサー】しなのメイト(株) / ミズノ(株)

【横断幕】:コトヒラエ工業(株) / (株)丸山商店 / 菅公学生服(株)

【バナー広告】:奥アンツーカ(株) / (株)杏花印刷(N sports) / (株)本久 / (株)山下フルーツ農園 / 信越放送(株)

(株)アクティブライフ / セイケンハウス(株) / (株)ニシ・スポーツ /

一般社団法人日本マラソンプロデュース協会

【プログラム広告】

◆プログラム広告 中扉相当:あいおいニッセイ同和損害保険(株)

◆プログラム広告 1ページ相当:三水丸山農園 / (株)アンドー / 松本土建(株) / (株)杏花印刷 / 芝上建設(株)

矢木コーポレーション(株) / プレステージ(株) / 長谷川体育施設(株) / 日本体育施設(株)(関東営業所)

◆プログラム広告 1/2ページ相当:(有)シナノ体器 / 中野土建(株) / (株)王滝 / (株)スマイルハウス / (株)セイブ

松本ガス(株) / 日本道路(株)北信越支店 / シンコースポーツ(株) / (株)リッチエード / CRONOS(クロノス)

セイコータイムクリエーション(株) / (有)小穴工業 / (有)丸ノ内企画 / (株)信州冷機 / 日本装置開発(株)

(株)中嶋製作所 / (株)信越ワキタ / (株)アイワ徽章 / (株)木下組 / 東武トップツアーズ(株) / (株)タヤマスポーツ

【賛助会員】(株)昭和設計 / (株)AS / (株)フォトクリエイト/信教印刷(株) / (有)鯉住 / クリントン

長野カイトプラティックセンター / 端広庵/(株)あずさライフ総合保険 / (株)つばくろ電機

***** 第181号 もくじ *****

- | | |
|---------------------|------------------|
| 2 当協会評議員・役員・協力団体他一覧 | 11 今年度の県縦断駅伝について |
| 3 当協会第14期 Startにあたり | 12 主要大会結果一覧 |
| 6 長野県知事表彰、日本陸連栄章伝達式 | 17 会議録、おしらせ他 |
| 7 各種大会結果 | 18 松本平陸上競技場進捗状況 |
| 10 第7回支部&登録団体訪問 | 20 ご協賛企業一覧他 |



編集後記

梅雨と猛暑に悩まされる連日ですが、3月末から毎週続く各種大会等、本当にお疲れ様です。全国大会・合宿他もう一息ですが、くれぐれも万全な体調管理をして、猛暑を乗り切りましょう。そして、いよいよパリオリンピック開催も迫ります。全国大会同様、選手団の活躍や数々の名勝負・名場面を大いに期待しています。本号も大勢の皆様のご協力により発行でき、感謝申し上げます。

- ◆発行所 一般財団法人長野陸上競技協会
- ◆発行・編集 代表理事・業務執行理事・事務局・理事会

<https://nagano-rk.com/>

お悔やみ (2024/3/13 ~ 2024/7/16)

陸上競技並びに本協会発展のために、永年 にわたる多大なるご尽力に感謝申し上げます。謹んで哀悼の意を表します。(敬称略)

	逝去者	支部	逝去日	享年
副会長	小松 茂美	松本	7.02	72
(元会員)	長屋 伸始	大北	7.07	88